

「土木・建築系 資格取得支援サービス」の
詳細のご確認、お問い合わせは総合サイトから

日経BPマーケティング
nbpm.jp/ncr-shikaku

各資格の試験傾向の分析・対策レポートと動画講義のサンプルをダウンロードいただけます。



※サンプル動画のみダウンロードいただけます

各講師、日経BP編集部が試験の出題傾向と
対策トレンドを分析。導入に向けた検討に是非、
オリジナルレポートをご覧ください。

オリジナルレポートからわかること

- 出題傾向
- 試験の難易度
- 試験対策のトレンド
- 企業における教育体制について



各分野の
解説

文章の
書き方

過去問
解説

論文の
書き方



土木・建築系 資格取得支援サービスご利用にあたっての注意事項

※2025年度に提供したサービスをもとに2025年9月に作成した内容となっております。カリキュラムやコンテンツが一部変更となる可能性がございます。予めご了承ください。※お申込み後のキャンセル・変更等は理由の如何にかかわらず一切承れません。予めご了承ください。※本サービスのコンテンツ(動画および教材)を無断で複写・複製(コピー等)・開示・提供・譲渡することは禁じられております。

▶2026年度 土木・建築系 資格取得支援サービス 年間スケジュール

資格	コース	サービス提供期間	2025年											
			11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
技術士 建設部門 第二次試験	基礎力コース	2026年2月～				※2月以降最小ご利用月数は6カ月								
	動画速修コース	2026年2月-7月												
	徹底指導コース	【第1期】1/24(土)会場開講			1/24			画面①	画面②	6/7				
		【第2期】2/21(土)オンライン開講			2/21			画面①	画面②	6/7				
		【第3期】3/21(土)オンライン開講				3/21		画面①	画面②	6/7				
	短期集中コース	5/9(土)オンライン開講							5/9	6/7				
1級土木施工管理技士	1次検定コース	2026年2月-7月												
	1次検定徹底対策コース	2026年2月-7月							講義 5/14-15	模擬 試験				
	2次検定動画講義コース	2026年4月-10月												
	2次検定動画講義+添削指導コース	2026年4月-10月												
1級建築施工管理技士	1次検定コース	2026年2月-7月												
	2次検定動画講義コース	2026年4月-10月												
	2次検定動画講義+添削指導コース	2026年4月-10月												
コンクリート技士	試験対策コース	2026年7月-11月												
コンクリート診断士	完全攻略コース	2026年2月-7月												

※ご案内の内容は2025年9月時点のものです。提供タイミング、提供形態、カリキュラム、コンテンツなど一部変更となる可能性がございますので予めご了承ください。

日経BPの土木・建築の専門メディアが提供する
オンラインをメインとした資格取得支援サービス



土木・建築系
資格取得支援
サービス

企業ごとの課題に応じたオリジナル研修もご提供
社内教育プログラムとしてご活用ください

技術士 第二次試験建設部門

コース一覧

- 動画速修コース
- 徹底指導コース
- 短期集中コース
- 基礎力コース

オリジナル研修例

- 導入研修
- 直前対策講義
- 社内指導者養成
- 口頭試験対策
- 模擬試験
- 第一次試験対策

1級土木施工管理技士

コース一覧

- 1次検定コース
- 1次検定徹底対策コース
- 2次検定動画講義コース
- 2次検定動画講義+添削指導コース

オリジナル研修例

- 1次検定導入研修
- 1次検定直前対策講義
- 2次検定導入研修
- 2次検定
施工経験記述対策講義
- 1次・2次模擬試験

1級建築施工管理技士

コース一覧

- 1次検定コース
- 2次検定動画講義コース
- 2次検定動画講義+添削指導コース

オリジナル研修例

- 1次検定導入研修
- 1次検定直前対策講義
- 2次検定導入研修
- 2次検定
施工経験記述対策講義
- 2次検定模擬試験

コンクリート診断士

コース一覧

- コンクリート診断士
完全攻略コース

コンクリート技士

コース一覧

- コンクリート技士
試験対策コース



3つの特長

資格取得について

このような課題を抱えている

企業様に おすすめです

- ▶ 資格保有者の確保が難しい
- ▶ 学習時間を捻出できない
- ▶ 自前の研修だと効果が出ない
- ▶ 社内ノウハウが陳腐化している



01

オンライン中心で効率的に学習

管理者が受講者の学習進度を把握できる。

02

時事に強いから予想問題が的中する

業界に精通した記者、プロの講師陣が手掛けた教材をご提供。

03

導入時の手間が最小限

お申込みから利用開始までの手続きが簡単ですぐに使える。

日経BPが発行するデジタル技術メディア「日経クロステック」と土木・建設の総合情報誌「日経コンストラクション」と、建築の総合情報誌「日経アーキテクチュア」が開発・運営する法人様向けの資格取得支援サービスです。オンラインサービスを中心に5つの資格領域で全13コースをご用意しています。完全オリジナルカリキュラムで貴社の資格取得をサポートします。

資格取得支援サービスの講師陣

▶ 多くの受験者を支援してきた試験対策のプロ
トレンドを分析し、効率的な学習法を指南します

技術士



堀 与志男氏

(株式会社5Doors' 代表取締役)

1960年愛知県生まれ。建設会社で18年勤務後、2000年にホリ環境コンサルタント設立。2004年に(株)5Doors'を設立、代表取締役に。経営コンサルタント。技術士受験指導歴30年。著書「技術士第二次試験建設/上下水道部門合格指南」(日経BP)など多数。技術士(総合技術監理部門 建設部門)、土木学会特別上級技術者。

1級土木
施工管理技士



床並 英亮氏

(さくら都市企画設計株式会社
代表取締役)

1974年兵庫県生まれ。建設会社と政令指定都市の官民両方で施工管理業務や発注者側の監督員業務に従事。監理技術者や現場代理人の実務も豊富に経験する。2013年に独立後は、土木施工管理技士、技術士の受験指導や社員教育コンサルティングを手掛けている。

1級建築
施工管理技士



三村 大介氏

(株式会社マロプラス代表取締役/
一級建築士事務所)

一級建築士・1級建築施工管理技士。大阪大学大学院修士課程修了(建築工学専攻)後、東京工業大学工学部建築学科文部技官を経て、1998年に三村建築環境設計事務所を設立。現在株式会社マロプラス代表取締役。

コンクリート
技士

東 和博氏

コンクリート技士担当講師
(株式会社ランパス 代表取締役)

株式会社ランパス代表取締役。大阪大学大学院工学研究科土木工学専攻修了後、西松建設に入社。同社に10年勤務後、独立。建設業研修教育やコンサルティングを手掛ける株式会社ランパスを設立。技術士(建設部門)や一級土木施工管理技士などの資格を持つ。

コンクリート
診断士



十河 茂幸氏

(近未来コンクリート研究会代表)

近未来コンクリート研究会代表。2011年から広島工業大学工学部環境土木工学科教授、17年から現職。長年にわたりコンクリート診断士試験の受験指導を行う。『コンクリート診断士試験合格指南』『コンクリート診断士試験 重要キーワード130』など著書多数。工学博士、技術士(建設部門)、特別上級土木技術者資格(メンテナンス)、1級土木施工管理技士、コンクリート診断士など多数の資格を保有。

コンクリート
診断士



江良 和徳氏

(一般社団法人コンクリート
メンテナンス協会専務理事)

一般社団法人コンクリートメンテナンス協会専務理事。佐賀大学理工学部建設工学科卒業、京都大学大学院社会基盤工学専攻博士後期課程修了。建設コンサルタントやゼネコンなどを経て、2000年に極東工業(現、極東興和)に入社。コンクリート診断士のほか、博士(工学)、技術士(総合技術監理、建設)、コンクリート構造診断士、コンクリート技士などの資格を保有。

技術士 建設部門

各コースのご案内

第一次試験の近年の傾向

1 基礎科目は、基礎・適性・専門(建設)のいずれの科目も過去問の類題の出題頻度が高く、ポイントを絞った学習が有効。

2 建設分野では奇をてらう出題はないが、計算問題などでは定義などを明確に覚えておかないと解けない出題がある。

※第一次試験対策は集合研修のみとなります

第二次試験の近年の傾向

1 必須科目の頻出テーマは「防災」「維持管理」「DX」。2025年度試験では担い手三法の施行を踏まえた「持続可能な建設業の実現」や「経済成長を目的とした社会資本整備」といった時事性の高いテーマが出題された。

2 建設の選択科目でも、課題は技術的なテーマに絞り込んで記載するように求められる出題が目立った。2026年度にその傾向がさらに拡大する可能性がある。

対策のポイント

▶ 技術士に求められるコンピテンシーが改正されたことを受け、2026年度の試験から出題内容が一部変更になる可能性がある。データ活用などを意識する必要がある。

▶ 必須、選択を問わず、近年の国土交通政策に着目し、それによる解決策を準備する。

オリジナルレポート・サンプル動画ダウンロードは、総合サイトから

▶▶▶ nbpm.jp/ncr-shikaku

合格に特化したプログラム

技術士 建設部門 第二次試験対策

動画速修コース

合格に必要な要諦を凝縮!

効率的な学習が可能

サービス
提供期間

2026年
2月～7月

建設部門9つの選択科目をカバー

ご自身の専門領域に特化した教材で合格をたぐり寄せる!

土質基礎

コンクリート

河川砂防

道路

建設環境

施工計画

鋼構造

トンネル

都市計画

+ 上下水道部門
下水道

必須科目 選択科目Ⅱ・Ⅲ の記述の要諦を徹底解説!

各問題の特徴がつかめ、評価される論文構成の型を習得できる

専門知識、応用能力、問題解決能力など幅広い能力が求められる技術士 建設部門 第二次試験。試験ではこれまで培ってきた知見と経験を、論理的かつポイントを押さえた内容で答案用紙に落とし込む必要があります。速修コースは、“点が取れる論文の書き方”に絞った講義となっています。各問題の特徴から基本的な文章の書き方、論文作成の最大のポイントとなる重要キーワードなど、合格ラインを突破するために絶対に必要なノウハウを解説します。試験本番に向けた最後の仕上げに効果的な講座です。

共通コンテンツ 共通解説

お選びいただいた選択科目に関わらず共通のコンテンツとなります

○動画講義

試験へのアプローチ方法が分かる!

試験制度の概要から各問題の学習方法や戦略的な実務経験証明書の書き方、さらに減点されない基本的な文章の書き方など、第二次試験で絶対に押さえておきたい基本情報を丁寧に解説します。

共通解説

- 試験制度の概要
- 実務経験証明書の書き方①
- 実務経験証明書の書き方②
- 文章作成ルール
- 選択論文対策(Ⅱ-1 各科目共通)
- 選択論文対策(Ⅱ-2、Ⅲ各科目共通)

※動画講義ラインアップは2025年度版のサービスで提供した内容となります。2026年度版サービスのラインアップや収録時間などは変更となる可能性がありますので予めご了承ください。



共通コンテンツ 必須科目

お選びいただいた選択科目に関わらず共通のコンテンツとなります

○動画講義 ○資料「予想テーマと重要キーワード」

国土交通省の政策と重要キーワードを押さえれば高得点が狙える!

「課題の解決策は国土交通省の政策をそのまま書く」など、筆記試験で合格点を取るために必要なノウハウ・テクニックを解説します。また、必須科目の予想テーマ(問題)と解答内容に盛り込むべき重要キーワードを収録した資料(PDF)付きで、これだけで必須科目の対策ができます。

必須科目

- 必須科目の取り組み方
- 「必須科目」の予想テーマと解説
- 直近の国土交通政策の解説

※動画講義ラインアップは2025年度版のサービスで提供した内容となります。2026年度版サービスのラインアップや収録時間などは変更となる可能性がありますので予めご了承ください。

2026年度
予想テーマ・
キーワード表を
ご提供



専門コンテンツ 専門科目

ご自身の専門領域に合わせて選択科目を1つお選びください

○動画講義 ○資料「選択科目Ⅱ-1 キーワード100」+資料「選択科目Ⅲの予想テーマと重要キーワード」

選択科目の特徴を捉えることで合格に向けた学習方法が分かる!

選択科目Ⅱ-1の出題予測は難しいものの出題確率が高い時事的なテーマかつ自身の専門領域・経験分野に絞ることで効率的な学習が可能です。また、選択問題Ⅱ-2、Ⅲについても、記述パターンや解答フォーマットを準備しておくことで合格に近づきます。各選択科目についての勉強方法や論文執筆に欠かせない重要キーワード、記述パターンなどを解説します。

科目ごとにオリジナルの資料がついています!

選択科目Ⅱ-1対策用の 重要 キーワード100

予想問題100問とそれに関連した
解答で外せないキーワード3つを収録



選択科目Ⅲ対策用の 予想テーマと 重要キーワード

複数の出題予想テーマと解答に記載する「課題」
「解決策」「リスク」「対策」に必要なキーワードを収録

2026年度
予想テーマ・
キーワード表を
ご提供



土質及び基礎

- 全般 土質基礎の取り組み方
- 性質、試験
- 切土法面
- 盛土
- 液状化
- ほか

鋼構造

- 全般 鋼構造の取り組み方
- 予測テーマと解説

コンクリート

- 全般 コンクリートの取り組み方
- 耐震化
- 長寿命化
- 複合構造
- ほか

河川、砂防及び海岸・海洋

- 全般 河川砂防の取り組み方
- 砂防施設
- ダム、遊水地、落差工
- ほか

道路

- 全般 道路の取り組み方
- 渋滞解消
- 空間の再配分
- 歩道整備
- ほか

トンネル

- 全般 トンネルの取り組み方
- 山岳トンネル
- シールドトンネル
- 開削トンネル
- 予想テーマと解説

施工計画、施工設備及び積算

- 全般 施工計画の取り組み方
- 大規模土留め
- コンクリート
- 安全
- 工程管理
- 盛土
- 地盤改良
- 基礎杭
- ほか

建設環境

- 全般 建設環境の取り組み方
- 生物多様性
- 大気、水質、土壌
- 河川環境
- ほか

都市及び地方計画

- 全般 都市計画の取り組み方
- 予測テーマと解説

※動画講義ラインアップは2025年度版のサービスで提供した内容となります。2026年度版サービスのラインアップや収録時間などは変更となる可能性がありますので予めご了承ください。

○利用期間:2026年2月～7月予定 ○編集:日経クロステック/日経コンストラクション ○監修:堀与志男(株式会社5Doors' 代表取締役)

○提供サービス:動画講義(選択科目ごとに収録時間が異なります)+資料(PDF)※本サービスはご自身のPC、スマホ等でご利用ください。資料は動画視聴画面からダウンロードいただけます。

○選択科目が【土質及び基礎】【コンクリート】【河川、砂防及び海岸・海洋】【道路】【施工計画、施工設備及び積算】【建設環境】の場合 法人様ご利用料金:1名につき80,000円+税

選択科目が【鋼構造】【トンネル】【都市及び地方計画】及び上下水道部門【下水道】の場合 法人様ご利用料金:1名につき70,000円+税 ※いずれもご利用開始時期により料金の変動はございません

初めて受験される方に最適

技術士 建設部門 第二次試験対策 徹底指導コース / 短期集中コース

マンツーマンで学習相談

添削指導はオンラインで完結!

数多くの出題テーマを的中させてきた講師が
合格をたくり寄せる **“記述の型”**を伝授!

直近の出題傾向を踏まえた、「技術士 建設部門 第二次試験対策」のオリジナルカリキュラムです。2026年度に出題可能性が高いテーマや予想問題を基にして「合格論文」の書き方の要諦を指南します。実務経験証明書の書き方から筆記試験に向けた学習プラン、そして論文の個別指導など幅広いメニューで第二次試験の合格を支援します。

募集科目

- 土質及び基礎 ●鋼構造及びコンクリート ●都市及び地方計画 ●河川、砂防及び海岸・海洋
- 港湾 ●道路 ●鉄道 ●トンネル ●施工計画、施工設備及び積算 ●建設環境

▶2つのコースをご用意しております。

徹底指導コース

開講月は2026年1月～3月の各月から選べる

合格のノウハウを基本から学びたい方にお勧めです。
3期に分けて開講。そのうち2回はオンライン開講です。

短期集中コース

2026年5月9日(土)に開講

受験の申込を終えた方に向けて開講。
約2カ月で論述のノウハウを指南します。

※短期集中コース第1回目講義の中には
「業務経歴のまとめ方」「科目選定の注意点」は含まれていません。

第1回

講義

2025年度試験の出題内容を分析した上で出題傾向を解説、2026年度の合格に向けた第一歩を踏み出します
主な指導ポイント▶試験制度の概要／業務経歴のまとめ方／科目選定の注意点／合格論文の書き方と学習法 ほか

科目別指導

効果的な学習法を各科目の専門講師がグループ形式で指導します
主な指導ポイント▶2026年度の想定問題／論文テーマの選び方／添削の課題と学習法 ほか

第2回

オンライン実施 個別指導①

個々の受講者に
最適な合格法を組み立てます
主な指導ポイント▶実務経験証明書の書き方／
科目別指導から進捗を踏まえた今後の学習方法／
論文の書き方と注意点 ほか

2026年4月中旬頃

第3回

オンライン実施 個別指導②

政策の最新動向を基に
試験対策を指南します
主な指導ポイント▶国土交通政策の最新動向／
出題テーマの想定／論文の書き方／添削の結果と
進捗状況を踏まえた今後の学習法 ほか

2026年5月中旬頃

第4回

6月7日 (日) 直前対策 + 模擬試験

残り1カ月で合格を勝ち取るために、模擬試験で弱点を補強します
模擬試験の内容▶記述式I(必須科目)／記述式II(選択科目別、専門知識と応用能力)／記述式III(選択科目別、問題解決能力と課題遂行能力)

※開講後に、模擬試験のご受検方法(会場orオンライン)のご希望をお伺いします。

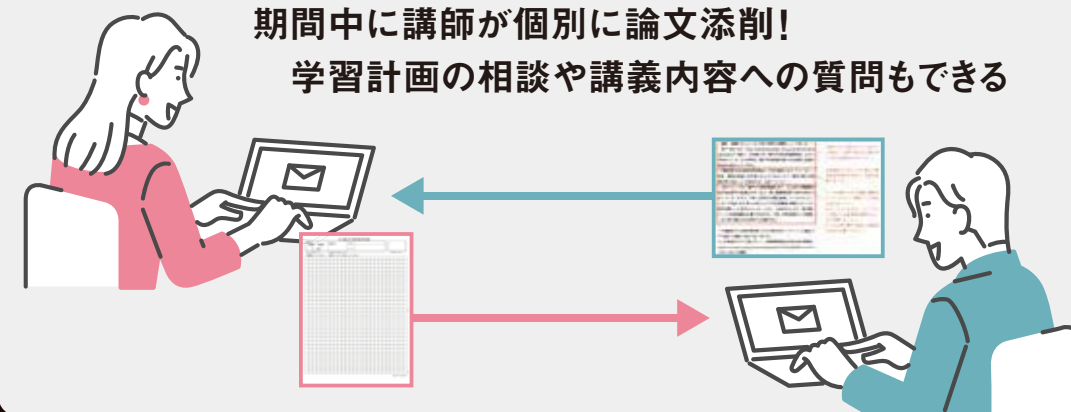
第1回目終了後から
両コースとも
eメールにより
論文添削、質問を
随時お受けします。



サービス
提供期間

2026年
1月から随時
開講

期間中に講師が個別に論文添削!
学習計画の相談や講義内容への質問もできる



ご提供内容 試験対策に必要な教材をご提供し、学習をサポートします。

① 講義テキスト

全科目共通の重要情報と選択科目ごとの過去問を収録。順次テキストを追加していきます。

<全科目共通>

1. 制度の概要

- 1-1 試験科目と内容
- 1-2 試験の概要
- 1-3 実務経験証明書の書き方

2. 文章作成ルール

3. 必須科目の対策

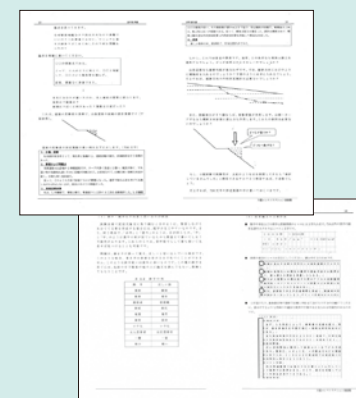
- 3-1 2025年度の分析
- 3-2 必須科目の論文の書き方

4. 選択科目IIとIIIの対策

- 4-1 勉強範囲の絞り方と優先順位
- 4-2 選択科目IIの対策
- 4-3 選択科目IIIの対策

<選択科目ごと>

過去問題集



② 書籍

試験対策に必須の書籍を3冊ご提供します。
自主学習の教材としてご活用いただけます。



※書籍の提供は2026年2月以降となります
※書籍はその時点の最新版を提供いたします

③ 試験直前対策専用テキストと模擬試験

日経BPの記者とプロ講師陣が制作した専用テキスト・予想問題で本番に備えていきます。

▶試験直前対策専用テキスト

<収録内容>

1. 筆記試験直前対策

- 1-1 知識を整理して、
思い出す訓練
- 1-2 手書きの練習をする

2. 筆記試験当日の取り組み方

- 2-1 時間配分を計画する
- 2-2 骨子を作る

3. 文章作成ルール再確認

※提供内容は2025年度版サービスで提供したものです。
2026年度版サービスのラインアップやコンテンツの内容などは
一部変更となる可能性がございます。予めご了承ください。

▶模擬試験

選択科目ごとに予想問題をご提供。
本番を想定し模擬試験を実施します。

2026年度
必須・選択科目の
予想問題を
ご提供

④ 個別指導 & eメールによる添削指導

2回の個別指導も含め
講師が直接
何度でも添削します。

※2回の個別指導は
徹底指導コースのみでの提供になります。



▶徹底指導コース 開催概要

- 開講日: [第1期] 2026年1月24日(土) ※会場(東京)で開催
[第2期] 2026年2月21日(土) ※オンライン開催
[第3期] 2026年3月21日(土) ※オンライン開催
- 受講料: 1名様に付き 240,000円+税
- 会場: 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 東京都千代田区神田駿河台4-6

▶短期集中コース 開催概要

- 開講日: 2026年5月9日(土) ※オンライン開催
- 受講料: 1名様に付き 172,000円+税
- 主 催: 日経クロステック／日経コンストラクション
- 講 師: 堀与志男(株式会社5Doors' 代表取締役)
ほか、技術士試験の受験指導で経験豊富な5Doors'グループ
の講師陣が行います。

貴社専用の研修カリキュラムをご提案

技術士 建設部門 オリジナル対策

計画的な試験対策を検討されている教育担当者様をご支援します

集合研修 から **論文添削指導** まで、
貴社教育プログラムと合わせてご活用ください

自社の計画、また受験を予定している方の理解度やスケジュールに合わせて第一次・第二次試験向けのオリジナルの研修メニューをご提供します。各コースをベースに、研修内容や実施時期を調整し長期に渡り手厚い資格取得支援を行います。

- ぜひご相談ください
- 2026年度試験に向けて早めに対策を始めたい
 - 研修プログラムの一部として導入したい
 - 短期間で試験への対策をしたい
 - 若手社員に早期に技術士資格を取らせたい

第一次試験向けの講座もあり！

集合研修

意欲を高め、
学習法を指南

本研修の目的

- ① 受験に向けた意識を高める
- ② 初受験者・既受験者に問わず、資格取得に対するハードルを下げる
- ③ 学習への正しいアプローチ方法を知る

提供サービス：約2-3時間の講義＋講義テキスト
開催時期：2026年3月までの開催を推奨
形式：会場（貴社会議室）もしくはオンライン（Zoom）

カリキュラム案①

- ① 技術士第二次試験に向けた心構え
- ② 学習法と学習スケジュールの立て方
- ③ 願書（実務経歴証明書）の書き方
- ④ 動画速修コースと徹底指導コースの活用方法
- ⑤ 質疑応答

カリキュラム案②

- ① 技術士第一次試験に向けた心構え
- ② 基礎・適性・選択のテスト形式講座

※カリキュラムはご相談の上変更できます。
※第一次試験の講師は日経BPからの派遣となります。

国土交通白書の読み方講座

白書の要点を効率的に学習

時流や政策などの方向性を読み取って第二次試験の出題テーマを予測し、論述する際に必要な専門知識やキーワードを押さえるうえで基本となる国土交通白書。この講座では「国土交通白書の読み方」をテキストに、試験対策で必須の国土交通白書の効率的な読み方を解説。

提供サービス：約2-3時間の講義＋書籍「国土交通白書の読み方」
開催時期：2026年3月までの開催を推奨
形式：会場（貴社会議室）もしくはオンライン（Zoom）

社内指導者養成講座

試験対策の専門人材を育てる

こんなお悩みにお応えするプログラム

- 自社研修が属人的になっていて学習効果にばらつきがある
- 指導内容がアップデートできず最新の試験に対応できていない
- 論文添削のポイントが曖昧で正確な採点ができない

提供サービス：1日講習＋個別オンライン相談会＋教材

※2026年度版は
2025年12月発行予定



早めの対策で計画的な教育を

社内の指導者を育成する

長期に渡り資格取得を支援

早めの対策で計画的な教育を

社内の指導者を育成する

模擬試験

万全の試験対策を！

2026年度の技術士第二次試験に備えるために、必須科目と選択科目の模擬試験をご提供。各論文の答案について、採点や添削はもちろん、受験者一人ひとりにアドバイスを加えて返却。

模擬試験

- 記述式I（必須科目、専門知識と応用能力、問題解決能力と課題遂行能力）
- 記述式II-1、II-2（選択科目別、専門知識と応用能力）
- 記述式III（選択科目別、問題解決能力と課題遂行能力）

口頭試験対策

改正後の試問内容や答え方がわかる

2019年度の技術士第二次試験の改正によって、口頭試験の試問事項も大きく変更。コミュニケーションやリーダーシップ、マネジメントなどを基に「技術士としての実務能力」が問われる。技術士としての資質や能力を、限られた時間内で的確に示すテクニックを指南。

こんな課題をお持ちの企業様をご支援します



Q 受験対象者が全国に分散していて研修の質や内容にばらつきがある

社内に試験対策のノウハウ、リソースがない

社内指導者の負担が大きい

A 統一したカリキュラムで試験対策を支援

派遣型研修や、学習進捗を管理できるオンライン学習教材で合格をサポート

プロの指導で社内指導者の負担軽減



※2026年度試験の各種日程は2025年度試験を元に記載しております

2025年～26年初頭まで	2026年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
集合研修				願書提出(二次)		願書提出(一次)	筆記試験(二次)				合格発表(二次)	
国土交通白書の読み方講座											試験(一次)	
社内指導者養成講座												
筆記模擬試験(二次)												
試験対策(一次)												

各コースをメインの教材として活用

動画速修コース

徹底指導コース

短期集中コース

基礎力コース

本番約1カ月前に模擬試験を実施

口頭試験対策

最後の総仕上げに！

試験対策(一次)

自己学習をサポートする教材をご提供

技術士 建設部門 第二次試験対策
基礎力コース

サービス
提供期間
2026年
2月から
※最小ご利用月数は
6カ月

デジタルコンテンツを中心に“11”の教材で試験対策学習を徹底サポート

基礎力コースは、技術士第二次試験に対応できるように幅広い情報を、デジタルコンテンツを中心に提供します。試験の概要や学習方法、実務経験証明書や必須・選択科目の論文の書き方といった、筆記試験突破に欠かせない基礎知識・ノウハウが満載です。また、論文で必要になる重要キーワードの解説も収録し試験対策学習を長期に渡りサポートします。

デジタルコンテンツ

1 最新キーワード

押さえておくべき最新キーワードを厳選!

2 合格指南

試験に合格するためのポイントや勉強方法などを紹介

3 技術士一直線

受験申込書の書き方から論文のまとめ方まで、分かりやすく解説

7 日経クロステック
(有料会員限定コンテンツ)

日経XTECH

4 [過去問解説]
建設部門
必須科目の論文

5 [過去問解説]
建設部門「専門知識
と応用能力」
を問う専門論文

6 [過去問解説]
建設部門「問題解決
能力・課題遂行能力」
を問う専門論文

書籍

8 技術士第二次試験建設部門
最新キーワード100

※2025年6月発行の書籍をご提供します。

9 国土交通白書の読み方

※2025年12月発行予定の書籍をご提供します。

10 技術士第二次試験
建設部門 合格指南

※2026年2月発行予定の書籍をご提供します。

11 「資格試験対策」
ガイダンス

試験概要、出題傾向、学習方法など試験対策の入り口を解説

▶サービス提供のイメージ(ご利用期間6カ月で2月開始の場合)

サービス種別	2026年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
デジタルコンテンツ	①～⑥は過去コンテンツも充実 早めの試験対策に最適です!	②「合格指南」ウェブ公開(順次)開始 ③「技術士一直線」ウェブ連載開始 ④[過去問解説]建設部門 必須科目の論文 ⑤[過去問解説]建設部門「専門知識と応用能力」を問う専門論文 ⑥[過去問解説]建設部門「問題解決能力・課題遂行能力」を問う専門論文 ⑦日経クロステック(有料会員限定コンテンツ)				①「最新キーワード」ウェブ公開(順次)開始 ④～⑥は2025年9月から 2026年度版のコンテンツを投入!		
書籍		⑧「技術士第二次試験建設部門 最新キーワード100」 ⑨「国土交通白書の読み方」 ⑩「技術士第二次試験建設部門 合格指南」						
動画講義		⑪「資格試験対策」ガイダンス						

※デジタルコンテンツ①～⑦は2026年2月以降に2026年度版の内容を順次更新していきます(一部例外あり)。
※書籍「技術士第二次試験建設部門 合格指南」の発行予定日は2026年2月中となります。発行次第、他書籍とは別送とさせていただきます。
○提供サービス: デジタルコンテンツ+書籍3冊+ガイダンス動画 ○ご利用料金: 1カ月 1名 7,000円+税
○利用期間: 最小ご利用期間は6カ月 ※ご利用タイミング、ご利用期間についてはご相談ください ※本サービスは5名からお申し込みいただけます。

1級土木
施工管理技士
試験対策

各コースのご案内

第1次検定の近年の傾向

- 1 四肢択一試験は、問題A、問題Bともに2024年度に実施された試験を踏襲。
- 2 2024年度から受験要件を緩和。19歳以上であれば第1次検定を受検できるようになったため、受験者数が増加傾向にある。
- 3 問題の難化と受検者層の拡大により、合格率が低下傾向にある。

2次試験の近年の傾向

- 1 2024年度試験で施工経験記述の出題形式が変わった。受検者の実務経験に基づく具体的な解答が求められるようになった。
- 2 2次のみで受験した人より、1次を受けてすぐに2次を受けた人の方が合格率が高い傾向にある。
- 3 問題2以降の出題構成が変更され、分野を絞った対策が難しくなっている。

対策のポイント

- 1次検定については配点ウエイトの高い主要3問題群「一般土木」「施工管理」「法規」を優先学習。
- 2次検定については手薄になりがちな「環境管理」「施工管理」まで万遍なく対策。1次検定で定着した基礎知識も重要に。

オリジナルレポート・サンプル動画ダウンロードは、総合サイトから
▶▶▶ nbpm.jp/ncr-shikaku

1次検定合格に必要な知識が身につく

サービス
提供期間2026年
2月～7月

1級土木施工管理技士

1次検定コース オンライン
サービス「選択と集中戦略」で限られた時間を
最大限に活用し合格をたくり寄せる！

点数配分の高い

一般土木 施工管理 法規を中心に
解法の要点を徹底解説！本サービスでは、1次検定の配点ウエイトが高く2次検定での
出題箇所とも重複する「一般土木」「施工管理」「法規」の3分
野を中心に基礎から学べる内容となっています。各分野の要
点を動画講義とテキストで効率的に学習することができます。合格ライン
突破に必要な
要点を収録

1級土木施工管理技士 第1次検定対策

動画講義

(約8時間収録)

各分野の要点ごとに動画が分かれているから、
知識の再確認や弱点分野を
ピンポイントで学習することが可能です

ガイダンス編

一般土木編

【土工】
【コンクリート】
【基礎工】

施工管理編

【施工計画】
【安全管理】
【品質管理】
【工程管理】
【環境】

法規編

【労働基準法】
【労働安全衛生法】
【騒音規制法、振動規制法】
【建設業法】
【道路関係法】
【河川関係法】
【建築基準法】
【港則法】
【火薬類取締法】「動画講義」で
確かな知識を身につけ、
「eラーニング」で
試験対策を！○利用期間：2026年2月～7月(予定)
※期間中は回数無制限でご利用いただけます

○提供サービス：動画講義＋テキスト

※2025年9月に作成したものとっております。
カリキュラムやコンテンツは
一部変更となる可能性があります。予めご了承ください。
※動画講義はご自身のPC、スマホ等で視聴ください。
※テキストはお申し込み後1週間以内にお届けします。過去問
5年分を
徹底分析

1級土木施工管理技士 第1次検定対策

合格に導く 一問一答

▶eラーニング収録内容

①ガイダンス動画

②過去問一問一答プログラム

直近5年分の過去問を分野ごとに「一問一答」スタイルで学習できます。習熟度もリアル
タイムで確認できるため、全分野に取り組んだ後で弱点分野を確認しピンポイントで克服す
ることも可能です。

③過去問

直近5年分(2021[令和3]年度～2025[令和7]年度)の過去問
も、解答解説を加えて収録。

④模擬試験プログラム

本試験の分野ごとの出題頻度に応じ、年度をまたいでランダムに出
題。本試験さながらの模擬試験としてご利用いただけます。

○利用期間：2026年2月～7月(予定)

※期間中は回数無制限でご利用いただけます

○提供サービス：ガイダンス動画、
直近5年分の過去問、模擬試験プログラム※本サービスはご自身のPC、スマホ等でご利用ください。
※掲載内容は2025年度版のサービスで提供した内容となります。2026年度版サービスのラインアップや
収録時間などは一部変更となる可能性がありますので予めご了承ください。

監修：床並 英亮

(さくら都市企画設計株式会社代表取締役)

出題範囲が広い第1次検定対策では、要点を効率的に定着させ
ることが重要です。特に、実務経験がない初心者でも理解しやす
い動画講義で重要な要点を定着させ、さらに過去問による演習で
実力を強化できる教材に仕上がっています。

効率的に点数が取れる分野に集中して学習することが合格への近道！

2024年度試験から受験資格が緩和

資格保有者を増やすための戦略的な学習メソッドを提供します

2025年度第1次試験の出題構成

工学基礎知識
全5問出題(全問回答)法規分野
全12問出題(8問回答)一般土木分野
全15問出題(12問回答)共通工学分野
全4問出題(全問回答)専門土木分野
全34問出題(10問回答)施工管理分野(応用能力問題含む)
全31問出題(全問回答)

全101問中70問を解答 得点配分が高い分野を集中的に対策！

実務経験が浅くても合格圏内を狙える充実のカリキュラム

サービス
提供期間2026年
2月～7月

1級土木施工管理技士

1次検定徹底対策コース

最大5カ月間利用できる動画教材と講義&模擬試験で万全の対策を！

講義と模試で、学習の難所を的確にフォロー

本サービスでは、自主学習用の動画講義＋過去問eラーニングに加え、2日間のオンライン講義と模擬試験を提供します。
自主学習教材で基礎力を養成しつつ、適宜問題を解きながら進める講座と模擬試験で万全の試験対策が可能です。すべて
オンラインで実施するため、多忙な中でも学習に取り組むことができます。

実施スケジュール

2025年 2月	3月	4月	5月	6月	7月
① 1次検定コース(動画講義＋eラーニング)					
自主学習教材 として活用!			② オンライン講座 (5/14-15開催)	③ 模擬試験 (5月下旬～随時郵送)	

※2025年9月に作成した内容となっております。カリキュラムやコンテンツが一部変更となる可能性があります。予めご了承ください

提供サービス

② オンライン講義

点数配分の高い「一般土木」「施工管理」
「法規」分野に絞って解説。
適宜、問題を出題、その場で解説します。Zoom
開催

① 1次検定コース

1次検定対策コースで提供の動画
講義と過去問eラーニングを日々の
学習教材としてご提供します。

※P12で紹介の教材です



③ 模擬試験&フォロー解説動画

本試験に準拠した形式で実施する模擬試験です。出題
範囲を網羅し、理解度の確認と弱点の把握に役立ち
ます。ご自宅等で受験可能なため、時間や場所を選ばず
取り組みます。試験後には採点レポートとテキストでの
解説、さらに特に押さえておくべき設問のフォロー解説
動画をご提供します。

※受領から10日間程度かかります

プログラム内容

日程	時刻	時間	内容
1日目	9:00～9:30	30分	ガイダンス
	9:45～12:00	2時間	一般土木(土工)
	13:00～15:15	2時間	一般土木(コンクリート、基礎・土留め)
	15:30～16:30	1時間	施工管理(安全管理)
2日目	9:45～12:00	2時間	施工管理(品質・工程管理など)
	13:00～16:20	3時間	法規・工学基礎

※時間割は一部休憩込みの目安です。変更の場合もございます。

○利用期間：2026年2月～7月(予定) ○法人様ご利用料金：1名につき180,000円＋税 ※ご利用開始時期により料金の変動はございません

○講師：床並 英亮(さくら都市企画設計株式会社代表取締役)

○法人様ご利用料金：1名につき 28,000円＋税 ※ご利用開始時期により料金の変動はございません

第2次検定突破に必要なノウハウ満載

1級土木施工管理技士

2次検定コース オンラインサービス

合格に必要な確かな知識と解法のテクニックが身につく!

体系的な
合格メソッドサービス
提供期間2026年
4月～10月

1級土木施工管理技士 第2次検定対策

動画講義コース

〈サービス提供内容〉

- 動画講義
- 専用テキスト

刻々と変わる出題意図に対応できる
完全オリジナルカリキュラム

本サービスでは直近の第2次検定の内容を分析した上で合格に向けた要点を動画講義と専用テキストで解説していきます。2024年度の試験では、「施工経験記述」の問題数が増え、予想外の内容が出題されました。さらに、より深い実務経験が求められる難易度の高い内容となったため、十分な対策が必要です。オプションとして講師が論文答案を添削して個別指導する「論文添削」サービスもご用意しています。幅広い知識と、論理的な文章力が求められる第2次検定に合格する力が身に付きます。

① 動画講義 (約7時間収録)

試験概要や出題分析といった第2次検定の基本情報から、土工、コンクリートなど分野ごとの解説、さらに各設問の解法や論述ポイントを収録。1級土木施工管理技士の資格取得で数多くの生徒を指導してきた講師が丁寧に説明します。

分野ごとに動画が分かれているから、
知識の再確認や弱点分野を集中的に学習することが可能

- ガイダンス編
- 土工[+品質管理]
- コンクリート[+品質管理]
- 安全管理
- 環境保全管理、施工計画
- 施工経験記述等・選択問題[2]対策編

※動画講義ラインアップは2025年度版のサービスで提供した内容となります。2026年度版サービスのラインアップや収録時間などは一部変更となる可能性がございますので予めご了承ください。

○利用期間:2026年4月～10月(予定)

○提供サービス:動画講義+専用テキスト

※動画講義は期間中は何度でもご利用いただけます。専用テキストはお申し込み後1週間以内にお届けします。

マンツーマン添削指導 を加えて
さらに合格へと近づく!

② 専用テキスト

第2次検定の出題形式となる空欄穴埋め型問題と完全記述型問題のどちらにも対応できる完全オリジナルテキストです。分野ごとの重要キーワードを漏れなく収録。さらに完全記述型問題対策として実例を用いた文章作成の要点を解説しています。

- 土工[+品質管理]編
- コンクリート[+品質管理]編
- 安全管理編
- 環境保全・施工計画編
- 施工経験記述等選択問題[2]対策編
- ガイダンス編
- 過去問解説集編

※専用テキストの目次は2025年度版の内容となります。2026年度版サービスのラインアップやページ数などは一部変更となる可能性がございますので予めご了承ください。

○法人様ご利用料金:1名につき 77,000円+税

※ご利用開始時期により料金の変動はございません

○編集:日経クロステック/日経コンストラクション

「施工経験記述」の新傾向に対応したカリキュラム!

令和6年度 施工経験記述の出題形式変更ポイント

令和6年度	令和5年度
工事概要の記述	工事概要の記述
設問 「安全管理」における(1)現場状況と技術的課題、検討項目、(2)対応処置と評価	設問 「品質管理」における(1)現場状況と技術的課題、(2)検討項目と検討理由、検討内容、(3)対応処置とその評価
設問 「施工計画」における(1)施工上の課題、(2)対応処置と評価	

問われる題材が1題 から2題 へ増加

過去30年以上、出題実績がない「**施工計画**」分野が題材に端的な文章で
広範な領域を
まとめる力が
求められる

1級土木施工管理技士 第2次検定対策

動画講義+添削指導コース

完全オンラインで
自分だけの添削指導 が受けられる!

本サービスは動画講義コースのサービスに加えて必須問題1[経験記述(新傾向対応型)]と選択問題(2)などでの完全記述型問題のうち指定問題2問のマンツーマン添削指導が受けられます。講師が一人ひとりに向けた専用の動画を通じて指導を行います。第2次検定の可否を左右する完全記述型問題への対策としてご活用ください。

▶「動画講義+
添削指導コース」のポイント

- 期間中は論文完成まで添削を受けられる!
- ポイントが伝わりやすい動画解説で指導
- OK解答、NG解答のポイントが分かる!

○利用期間:2026年4月～10月(予定)

○提供サービス:動画講義
+専用テキスト+講師による添削指導

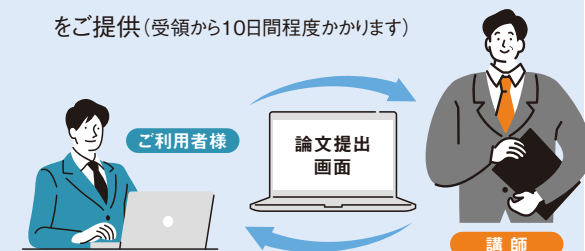
※動画講義は期間中は何度でもご利用いただけます。
専用テキストはお申し込み後1週間以内にお届けします。
※添削指導は9月下旬提出分までが対象となります。

○法人様ご利用料金:1名につき 88,000円+税

※ご利用開始時期により料金の変動はございません

..... 論文添削のフロー

- ① 課題用紙で論文作成
- ② 専用画面から講師に課題論文を提出
- ③ 講師が添削
- ④ 専用画面を通じて添削結果(PDFと動画)をご提供(受領から10日間程度かかります)



監修・添削指導:床並 英亮
(さくら都市企画設計株式会社代表取締役)

独学では合格が難しい2次検定は試験テクニックに加え、実務経験が豊富な講師からの指導が有効です。特に施工経験記述は、あまり知られていないポイントがあります。その内容を丁寧に解説した教材をご提供いたします。



講師

受験資格緩和で早期に資格取得を目指せるチャンス!

1級土木施工管理技士 オリジナル対策

計画的な試験対策を検討されている教育担当者様をご支援します

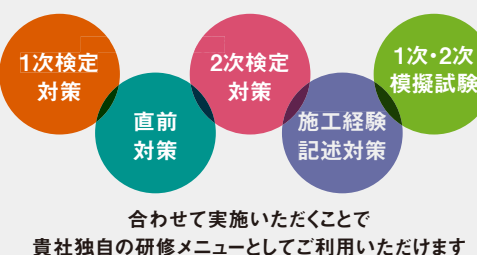
集合研修から**論文添削指導**まで
貴社教育プログラムと合わせてご活用ください

自社の計画、また受験を予定している方の理解度やスケジュールに合わせてオリジナルの研修メニューをご提供します。
各コースを学習教材として使用しつつ、集合研修や直前対策を適宜実施し、合格に向けて手厚く支援します。

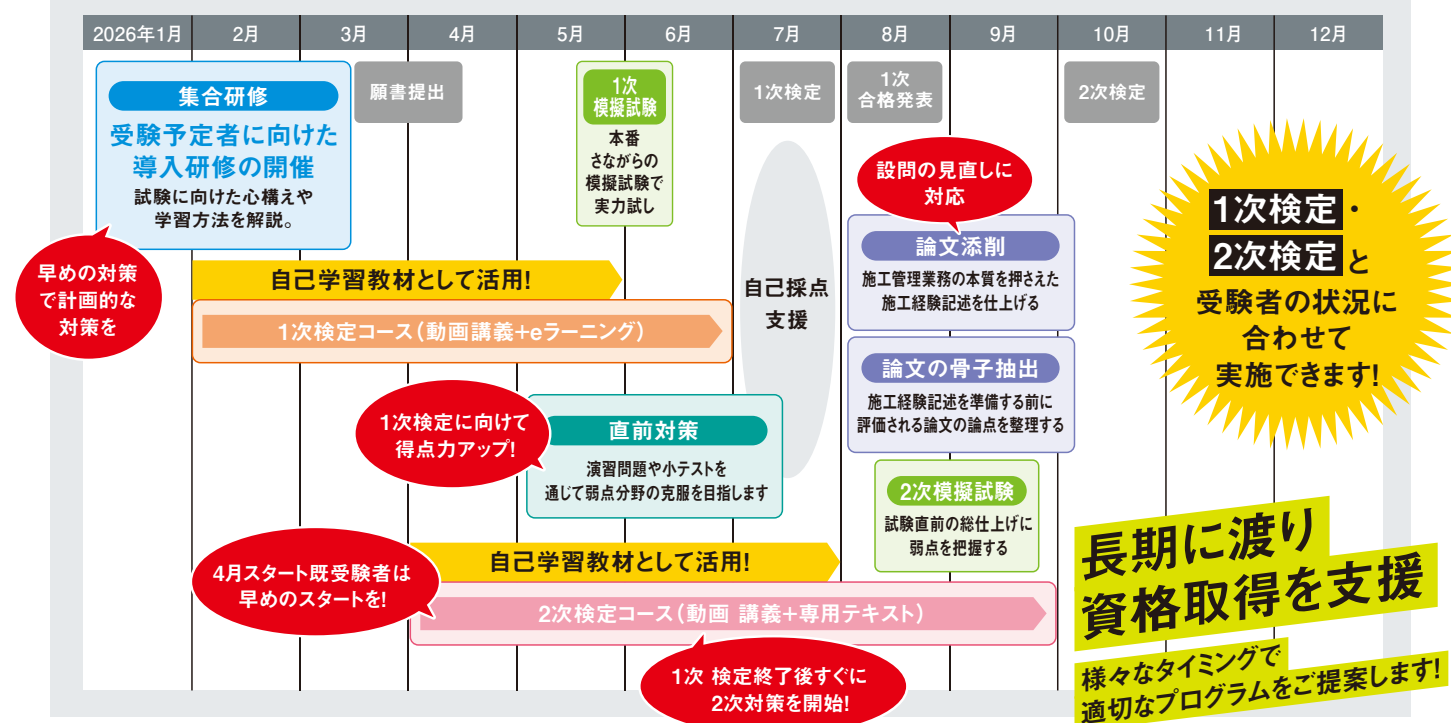
こんな課題をお持ちの企業様を
ご支援します

- 受験資格緩和に合わせて対象者を増やしたい
- 自前の教育研修に手が回らない
- 社内教材のアップデートができていない
- 合格率が低下傾向にある

貴社専用の研修カリキュラムをご提案



スケジュール



1級建築 施工管理技士 試験対策

各コースのご案内

第1次検定の近年の傾向

- 2024年から出題形式が次のように変更
 - 建築学
15問中12問を選択→6問必須、
9問中6問選択
 - 応用能力
5肢2択が6問→5肢1択が10問

- 2 難度の高い問題が数問あったものの、
9割程度が過去問(類似・関連問題含む)
からの出題。

第2次検定の近年の傾向

- 2024年から施工経験記述が、
自身の経験した工事概要を記述する形式
から、あらかじめ提示された工事概要に
関して、自身の考えを記述する形式に変更。
- 2 施工経験記述以外の問題に関しては、
過去に出題された問題(類似・関連含む)
も多く、難易度は例年並み。

対策のポイント

- ▶ 2次検定の施工経験記述は解答例を
いくつか用意しておき、独りよがりの回答
にならないように第三者の添削を受ける。
- ▶ 2次検定の施工経験記述以外は
1次検定の復習と過去問を
繰り返し解くことで対策可能。

オリジナルレポート・サンプル動画ダウンロードは、総合サイトから
▶▶▶ nbpm.jp/ncr-shikaku

高い的中率を誇る予想問題が合格を後押しする!

1級建築施工管理技士 1次検定コース

オンライン
サービス

サービス
提供期間

2026年
2月～7月

第1次検定突破に必要なポイントを完全収録!
2024年度から出題されている
新傾向問題にも対応

「重要ワード」「重要な数値」をピックアップして
試験突破に必要なポイントを徹底解説!

多岐にわたる出題分野を
効率的に学習

1級建築施工管理技士第1次検定は実務経験やそこで得た知識だけでは合格基準に達することが難しい内容となっています。さらに、2024年度試験で変化があった出題形式の変更や新傾向問題の出題が2025年度試験では踏襲されており、計画的な対策が必要とされます。本コースでは、直近の出題傾向を分析し出題頻度の高いテーマ・項目を重点的に解説する動画講義と、実力と知識の定着を図るための過去問で構成されています。さらに、高い的中率を誇る予想問題が合格の後押しをします。第1次検定合格に向けて是非ご活用ください。

1級建築施工管理技士 第1次検定対策 動画講義

▶収録内容

- **ガイダンス編**
第1次検定の試験概要と合格基準 ほか
- **建築学**
環境工学-換気、建築材料-セメント、石材、内装材料 ほか
- **共通**
建築設備-給排水設備、建築設備-空調調和設備 ほか
- **施工・躯体**
地盤調査・土工事・山留め工事・土質試験・地盤調査 ほか
- **施工・仕上**
防水・シーリング工事-アスファルト防水、塗膜防水 ほか
- **施工管理法**
施工計画-事前調査・準備作業、届出、工事記録 ほか
- **関連法規**
建設業法-許可制度、主任技術者・監理技術者 ほか



約400分収録の充実したコンテンツ
直近の出題傾向を分析し
出題頻度の高いテーマ・項目を中心に解説

- 動画講義 (収録時間: 約400分)
- 講義レジュメ ※動画講義で投影する資料となります

検定で出題される6ジャンルに分けて 重要項目をピックアップ

建築学

- 環境工学 ● 地盤・基礎・杭
- 各種構造 ● 構造力学
- 建築材料

共通

- 建築設備
- 測量・舗装・植栽・屋外排水
- 請負契約・積算

施工・躯体

- 構台
- 地盤調査・土工事・山留め工事
- 地業工事 ● 鉄筋工事
- 型枠工事 ● 鉄骨工事
- 耐震改修工事 ● 建設機械

施工・仕上

- 防水工事・シーリング工事
- タイル工事・石工事 ● 屋根工事
- 金属工事 ● 左官工事・塗装工事
- 建具工事 ● 内装工事・断熱工事
- 外装工事 ● 改修工事

施工管理法

- 施工計画 ● 工程管理
- 品質管理

関連法規

- 建築基準法 ● 建設業法
- 労働基準法 ● 労働安全衛生法

合格に導く

1級建築施工管理技士 第1次検定対策

一問一答&予想問題

一問一答形式の過去問で効率的に学習。
出題傾向を押さえて合格を勝ち取る!

▶収録内容

① 過去問一問一答プログラム

直近4年分の過去問を分野ごとに「一問一答」スタイルで学習できます。習熟度もリアルタイムで確認できます。

② 2026(令和8年)年度 予想問題

過去問を分析した予想問題を独自に作成。本試験ながらの模擬問題としてご利用いただけます。

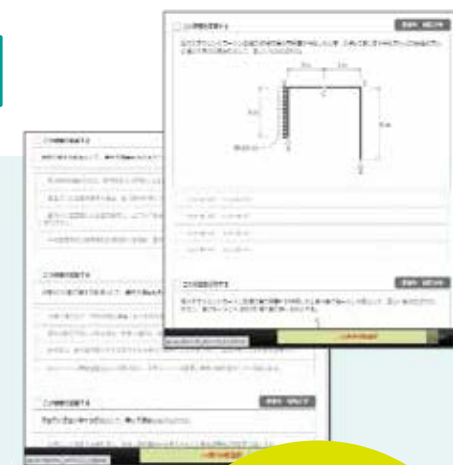
③ 過去問

直近4年分(2022[令和4]年度～2025[令和7]年度)の過去問について、解答解説を加えて収録。

- 提供サービス: 一問一答プログラム、2026[令和8年]年度予想問題、直近4年分(2022[令和4]年度～2025[令和7]年度)の過去問
- 編集: 日経クロステック/日経アーキテクチャ ○ 監修: 三村大介(株式会社マロプラス 代表取締役)

- ご利用期間: 2026年2月～7月(予定)
- 法人様ご利用料金: 1名につき28,000円+税

※ご利用開始時期により料金の変動はございません ※両サービス共に期間中は何度でもご利用いただけます。
※動画講義・eラーニングのラインアップは2025年度版のサービスで提供した内容となります。
2026年度版サービスのラインアップや収録時間などは一部変更となる可能性がありますので予めご了承ください。



2025年度※
予想問題の
約40%が
本試験で出題

※出題内容の傾向が類似していた割合となります。問題や選択肢が全て一致しているわけではありません。



2026年度の
予想問題で
万全の試験対策

直近4年分の
過去問を収録

一問一答
プログラムで
弱点克服

三村 大介氏

1級建築施工管理技士担当講師
(株式会社マロプラス/一級建築士事務所)

一級建築士・一級建築施工管理技士。大阪大学大学院修士課程修了(建築工学専攻)後、東京工業大学工学部建築学科文部技官を経て、1998年に三村建築環境設計事務所設立。現在マロプラス代表。



全ての問題に対応できる効率的な学習教材

1級建築施工管理技士 2次検定コース

オンライン
サービス

サービス
提供期間

2026年
4月～10月

難易度の高い第2次試験合格に向けた学習ノウハウを凝縮。
早めの対策で **施工経験記述の型** をマスターし、試験を突破する!

第2次検定は施工経験記述を中心に、施工管理に関する知識やこれまでの業務で培った経験を的確に表現する力が求められます。実務経験があっても適切な準備なくして合格にたどり着くのは困難です。本コースでは、これまでの出題傾向を分析し、2026年度の試験で出題確率の高いテーマを抽出。全ての問題形式について効率的に学習できる内容になっています。動画講義で必要な知識や解法のテクニックを習得でき、施工経験記述の添削指導で合格に向けた万全の準備が可能です。

1級建築施工管理技士 第2次検定対策

動画講義コース

動画講義収録内容

これまでの出題形式に沿って各項目ごとに必要な知識と解法のテクニックを伝授。施工経験記述で必要となるテーマも具体的に解説します。

問題1: 施工経験記述

- 1 記述の方式
- 2 施工の合理化
- 3 品質管理
- 4 建設副産物

問題2: 安全管理

- 1 設備・機械の安全
- 2 仮設物の設置
- 3 災害対策

問題3: ネットワーク工程表

- 1 平成29年度～令和7年度の解答例

問題4: 躯体工事

- 1 地盤調査
- 2 仮設工事
- 3 土工事
- 4 地業工事

- 5 鉄筋工事
- 6 型枠工事
- 7 コンクリート工事
- 8 鉄骨工事
- 9 その他

問題5: 仕上工事

- 1 防水工事
- 2 タイル工事
- 3 屋根工事
- 4 金属工事
- 5 左官工事
- 6 建具工事
- 7 塗装工事
- 8 内外装工事
- 9 その他

問題6: 関連法規

- 1 建設業法
- 2 建築基準法施行令
- 3 労働安全衛生法

※2025年度に提供したサービスをもとに2025年9月に作成したものです。
カリキュラムやコンテンツが一部変更となる可能性があります。予めご了承ください。

○利用期間: 2026年4月～10月(予定)

○法人様ご利用料金: 1名につき 77,000円+税 ※ご利用開始時期により料金の変動はございません。

○動画講義+講義レジュメ ※動画講義は期間中何度でもご利用いただけます。
講義レジュメは動画視聴サイトのトップページからダウンロードできます。

1級建築施工管理技士 第2次検定対策

動画講義+添削指導コース

配点の高い【施工経験記述】の 個別添削指導で論文の型を 作り上げる!

動画講義コースのサービスに加えて問題1の【施工経験記述問題(品質管理、施工の合理化、建設副産物の3分野)】において、個別の添削指導が受けられます。提出いただいた論文について添削結果をPDFと動画でお戻しします。可否の命運を分ける施工経験記述の対策としてご活用ください。

▶「動画講義+添削指導コース」のポイント

- 1分野2回まで添削を受けられる!
- 添削ポイントが伝わりやすい動画解説で指導。
- OK解答、NG解答のポイントが分かる!

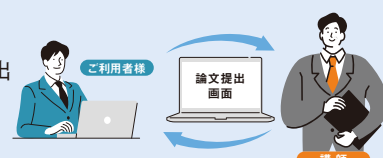
..... 論文添削のフロー

①課題用紙で論文作成

②専用画面から
講師に課題論文を提出

③講師が添削

④専用画面を通じて
添削結果(PDF)をご提供
(受領から最大10日間程度かかります)



○利用期間: 2026年4月～10月(予定)

○提供サービス: 動画講義+講義レジュメ+講師による添削指導
※2025年度に提供したサービスをもとに2025年9月に作成したものです。
カリキュラムやコンテンツが一部変更となる可能性があります。予めご了承ください。
※添削指導は9月下旬提出分までが対象となります。

○法人様ご利用料金: 1名につき 88,000円+税
※ご利用開始時期により料金の変動はございません

○編集: 日経クロステック/日経アーキテクチュア ○監修・添削指導: 三村大介(株式会社マロプラス 代表取締役)

コンクリート系 資格

各コースのご案内

コンクリート診断士の近年の出題傾向

1 知識を問うだけでなく、
分析・判断するという力量が
一段と求められる傾向にある。

2 単純な文章題は減少傾向にあり、
写真や図表を用いて
問題を読み解かせる出題が増加。

対策のポイント

▶ 解答に時間を要する設問が
増えているため、時間を計って
過去問・予想問題に取り組む。

▶ 劣化とその調査方法、補修・
補強方法のつながりを理解したうえで、
キーワードを使ってシステムチックに
論文を構成。

コンクリート技士の近年の出題傾向

1 四肢択一式は近年、出題形式に
変更がないため対策しやすい。

対策のポイント

▶ 過去問題や予想問題などを
繰り返し解くことで実力を養成。

サンプル動画ダウンロードは、総合サイトから▶▶▶ nbpm.jp/ncr-shikaku

記述式に特化したオリジナルカリキュラム

サービス
提供期間2026年
2月～7月

コンクリート診断士

完全攻略コース

過去問題 重要キーワード解説書籍 を2冊ご提供

論文添削指導 による充実の学習支援。択一式対策にも役立つ。

インフラ構造物の維持管理に欠かせない技術者が取得を目指す資格の一つである「コンクリート診断士」。その大きな関門である記述式問題に特化したコースです。動画講義では、試験でよく出題される技術分野の説明、論文の骨子の作り方、論文記述のテクニックを収録しています。さらに、模擬問題の論文添削もご提供。合格率15%の難関資格の突破を後押しします。

▶ **動画講義**

試験頻出の技術分野を解説!
論文記述のテクニックを伝授します。

期間中は繰り返し
視聴可能!

収録内容

- 塩害 ○中性化 ○アルカリシリカ反応
- 凍害 ○化学的侵食 ○RC床版の疲労
- 複合劣化 ○火害 ○施工時に生じる変状

○模擬問題1(塩害+中性化)
○模擬問題2(ASR)

○模擬問題3 ○模擬問題4
○文章作成のテクニック
○記述式問題攻略のキーワード

■動画講義(約350分)+PDFテキスト

記述式問題で
頻出の技術分野を徹底解説

- 塩害 中性化 アルカリシリカ反応
- 凍害 化学的侵食 RC床版の疲労
- 複合劣化 火害 施工時に生じる変状

▶ **記述式問題 添削指導**

記述式の
模擬問題2つを
個別添削指導!
記述の型を
作り上げる!

ご利用者様

論文提出
画面

講師

記述式模擬問題(土木分野)2つの添削指導が受けられます。
添削は各1回ずつの計2回で、提出いただいた記述式問題について添削結果をPDFでお戻しします。

添削指導のポイント

- 模擬問題1,2の
添削指導が
各1回ずつ受けられる!
- 添削フローは全て
オンラインで完結!
- OK解答、NG解答の
ポイントが分かる!

日々の学習にご使用いただける
書籍2冊をご提供!

2026年版 コンクリート診断士 試験合格指南

豊富な解答例を収録! コンクリート診断士
試験はこの1冊で対応できる!■発行日:2025年12月(予定) ■約350頁
■十河 茂幸、平田 隆祥(著)、日経コンストラクション(編)
※2026年度サービスでは2026年度版をご提供します。

コンクリート 診断士試験 重要キーワード130

難関の資格試験を突破するうえで
欠かせない知識をキーワード形式で解説!■発行日:2022年01月24日 ■280頁
■十河茂幸、平田隆祥、宮里心一、内田美生、落合光雄(著)、
日経コンストラクション(編)

※書籍はお申込後、発送いたします。

提供期間:2026年2月～7月(予定) 料金:法人申込1名様につき88,000円+税

※ご利用開始時期により料金の変動はございません。 ※2025年度に提供したサービスをもとに2025年9月に作成したものです。カリキュラムやコンテンツが一部変更となる可能性があります。予めご了承ください。

○編集:日経クロステック/日経コンストラクション ○添削指導:十河 茂幸氏(近未来コンクリート研究会 代表) 江良 和徳氏(一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 専務理事)

これだけで試験突破に必要な知識が身に付く!

サービス
提供期間2026年
7月～11月

コンクリート技士

試験対策コース [オンラインサービス]

直近の出題傾向を分析し重要項目を抽出

合格に必要な知識を網羅、予想問題で万全の試験対策

コンクリート技士試験はコンクリートに関するさまざまな業務スキルを試す試験です。日々コンクリートを扱う立場にあっても、試験の合格率は30%程度と決して容易ではなく、合格に向けて適切に学習していく必要があります。本コースでは直近の出題傾向から頻出テーマを抽出し、重要なポイントを動画講義で解説。加えて、過去問から出題傾向を分析して作成した予想問題に取り組むことで効率的な試験対策が可能です。合格に向けて是非ご活用ください。

コンクリート技士 試験対策

動画講義

- 動画講義(約5時間収録)
- 講義テキスト

試験頻出の9テーマを収録
重要ポイントを徹底解説
演習問題で知識が定着する!

▶収録内容

- ガイダンス
- コンクリート材料 セメント、骨材、混和材料
- 配合 配合に関する語句と配合の表し方、配合の計算
- フレッシュコンクリート 材料分離、空気量
- 耐久性 アルカリシリカ反応、中性化、塩害
- 試験・検査 スランプ、空気量、塩化物含有量、強度
- 施工 運搬、打込み締固め、養生仕上げ
- 各種コンクリート 暑中コンクリート、寒中コンクリート、マスコンクリート
- 鉄筋コンクリート構造 ひび割れ
- プレストレストコンクリート
プレテンション方式、ポストテンション方式

○提供サービス:動画講義 + 講義テキスト
○編集:日経クロステック/日経コンストラクション/日経アーキテクチャ
○監修:東 和博(株式会社ランパス 代表取締役)

※2025年度に提供したサービスをもとに2025年9月に作成したものです。
カリキュラムやコンテンツが一部変更となる可能性があります。予めご了承ください。

○ご利用期間:2026年7月～11月(予定) ○法人様ご利用料金:1名につき28,000円+税 ※ご利用開始時期により料金の変動はございません
※両サービス共に期間中は何度でもご利用いただけます。

コンクリート技士 試験対策

合格に導く 予想問題

2026年度の
予想問題で
万全の試験対策過去問から
出題傾向を
徹底分析豊富な解説で
知識が定着2026年度試験に向けて
約180問の予想問題を収録!

▶収録内容

●コンクリート技士 予想問題

過去問を分析した予想問題を独自に作成。本試験さながら
の模擬問題としてご利用いただけます。約180問、本試験
4回分を収録。

予想問題の提供イメージ



○提供サービス:予想問題(約180問)
○編集:日経クロステック/日経コンストラクション/日経アーキテクチャ
○監修:東 和博(株式会社ランパス 代表取締役)

※2025年度に提供したサービスをもとに2025年9月に作成したものです。
カリキュラムやコンテンツが一部変更となる可能性があります。予めご了承ください。